

地域医療新時代にふさわしい公衆衛生活動を目ざして

平成26年度公衆衛生活動対策専門委員会

- 日 時 平成27年1月15日（木） 午後4時10分～午後5時30分
- 場 所 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
- 出席者 20人
渡辺委員長
清水・岡田・瀬川・福永・森尾・吹野・藤井・日野・中安・吉田・
長谷岡・能勢・黒沢各委員
〈県体育保健課〉西尾指導主事
〈県健康政策課がん・生活習慣病対策室〉米田課長補佐、久保田係長
〈健対協事務局〉谷口事務局長、岩垣係長、田中主任

挨拶（要旨）

〈渡辺委員長〉

ご多忙のところ、ご参集いただき、ありがとうございます。

公衆衛生活動は健対協事業の中でも幅広い活動が求められており、生活習慣予防や様々な健康教育の課題を検討する役割が求められております。加えて、最近では、健康診断や健康政策において費用対効果等のエビデンスが求められる時代になっています。この会において行われる事業について、エビデンスを出すことは難しい面もありますが、新しい情報も取り入れながら、本委員会において、幅広いディスカッションを通して、健対協活動全般、ひいては県民の健康増進に寄与できるよう運営が出来れば幸いです。

活発なご意見をお願いします。

報 告

1. 平成25年度事業報告及び平成26年度事業中間報告

（1）健康教育事業：渡辺委員長より報告

①健康フォーラム

○平成25年11月16日（土）「鳥取大学医学部記念講堂」開催。聴講者85名。

テーマ『肝臓で命を落とさないために』

「B型・C型肝炎と脂肪肝炎」

講師：鳥取大学医学部機能病態内科学（消化器内科）教授 村脇義和先生

「肝臓のやさしいお話」

講師：鳥根大学医学部附属病院 肝臓内科診療科長 佐藤秀一先生

共催：鳥取県医師会・鳥取県健康対策協議会

特別後援：新日本海新聞社

新日本海新聞社の特別後援により、開催地の医療機関に協賛広告のご協力をお願いし、イベント案内を紙面で広報していたが、費用負担が大きいこともあり、昨年度の本委員会並びに鳥取県医師

会理事会において協議を重ねた結果、平成26年度は新日本海新聞社の特別後援はお願いしないこととなった。

よって、平成26年度は県委託事業予算を元に、鳥取県医師会と鳥取県健康対策協議会の主催で開催を行った。チラシを作成し、県内医療機関、各市町村等を通じて県民への広報を行った他、県医師会ホームページにもイベント案内を掲載した。

○平成26年12月21日（日）とりぎん文化会館「第一会議室」開催。聴講者50名

テーマ『肺がんを予防し、健康長寿を！』

「肺がん治療の最前線—禁煙は最大のがん予防—」

講師：鳥取大学医学部器官制御外科学講座胸部外科学分野教授 中村廣繁先生

「禁煙成功のポイントはここ！」

講師：安陪内科医院 院長 安陪隆明先生

主催：鳥取県医師会・鳥取県健康対策協議会

②日本海新聞健康コラム「保健の窓」を平成25年度は25回、平成26年度は1月現在で20回掲載した。

公開健康講座の講演内容について掲載している。

③日本海新聞健康コラム「健康なんでも相談室鳥取県医師会Q&A」を平成25年度は26回、平成26年度は1月現在で20回掲載した。

一般の方から疾病に関する質問を受け付け、それに対する回答を掲載している。

④鳥取県医師会公開健康講座、生活習慣病対策セミナー

毎月1回、鳥取県医師会公開健康講座実施。会場は鳥取県健康会館のほか、倉吉市市内で1回開催。なお、鳥取県の委託事業である「生活習慣病対策セミナー」については年12回で、鳥取県医師会公開健康講座のうち6回を生活習慣病セミナーにあて、3地区においても2回ずつ同様のセミナーを実施。

(2) 地域保健対策：渡辺委員長より報告

『各種がん検診確定がん予後調査から検診の精度評価を考える』として、平成25年度より十年前に比べて発見がんが倍増している乳がんについて調査を行った。

【方法】「平成11年度～平成20年度検診確定がんリスト」とがん登録データ（登録開始年～平成25年9月30日現在）及び死亡小票データ（平成元年1月1日～平成23年12月31日）の死亡情報（死亡年月日、死因）と突合作業を行った。

【結果】確定癌数470件のうち、死亡者は49件であった。

(1) 死因は癌死35件、その他疾病は13件、不明1件

(2) 生存期間は1年未満2件、1年以上5年未満26件、5年以上10年未満16件、10年以上5件

(3) 死亡者49件の臨床病期別ではⅠ期14件、Ⅱ期27件、Ⅲ期3件、Ⅳ期3件、不明2件

なお、詳細な解析については、『乳がん対策専門委員会』の石黒委員にお願いしているが、平成26年度途中で県外へ異動されたこともあり、現在、解析結果をとりまとめて頂いているところである。結果がまとまり次第、鳥取県医学雑誌に投稿して頂くようお願いしている。

(3) 生活習慣病対策事業

①地区における健康教育

〈東部医師会（福永委員）〉

1. 東部消防局を会場にして救急医療講習会を平成25年9月7日と平成26年9月6日に開催した。

2. 平成25年11月23日に行われた鳥取市市民健康ひろばにて、健康相談を行った。また、平成26年11月22日においては、鳥取市立病院の足立誠司先生による講演を行った。

3. 東部医師会健康スポーツ講演会を平成25年度より年2回開催することとし、平成25年7月

8日と平成26年2月7日に開催した。平成26年度は、平成26年8月8日と平成27年2月6日開催予定である。

4. 各会員による健康教育講演は、平成25年度は90回、平成26年度は12月末で75回行った。

〈中部医師会（森尾委員）〉

1. 「住民健康フォーラム」を平成25年度は11月17日に「温泉につかって健康」をテーマに開催し、参加者は65名であった。また、平成26年度は11月9日に「スポーツと健康」をテーマに開催し、参加者は36名であった。
2. 各会員による健康教育講演は、平成25年度は32回、平成26年度は31回行った。
がん予防の話や学校での禁煙防止教育を中心にしている。

〈西部医師会（吹野委員）〉

1. 健康教育講座を平成25年度は米子市内の公民館で29回、境港市で5回行った。平成26年度は12月現在で米子市内の公民館で21回、境港市で19回行った。
2. 在宅医療推進委員会の一環として、地区の公民館を会場にして、平成26年度は「『出前講座』我が家で自分らしく生き、暮らし続けるために～在宅医療とは～」と題した講演を19回開催した。
3. 毎月第3木曜日に米子市文化ホールで「一般公開健康講座」を行っており、平成25年度は12回、平成26年度は12月現在で9回開催されている。
4. 各会員による健康教育講演は、平成25年度は90回、平成26年度は集計中である。
5. 中海テレビで医師の出演による「健康プラザ（5分番組）」が放送されている。

西部医師会主催で開催されている「一般公開健康講座」は、受講者80～110名と多く参加されているが、米子市文化ホールの広報誌、米子市の市

報に掲載してもらっている他、県民カレッジの連携講座にもなっている。参加者はリピーターが多い。

各地区の医師会員が地域、学校において住民のために、それぞれの希望に沿ったテーマで健康教育活動を献身的に多く行われている。

藤井委員より、在宅ケア、在宅での看取り、終末期のテーマについても、今後、各地区で取り組んで頂けたらという話があった。

②健康医療相談

鳥取県健康会館において、面談による健康医療相談を毎月第1～4木曜日に行っている。第1木曜日は精神科、第2及び第4木曜日は内科、第3木曜日は整形外科で実施している。

平成25年度は70件、平成26年度は1月現在で32件の相談があった。

協 議

1. 平成27年度事業計画（案）：

渡辺委員長より説明

（1）健康教育事業

- ①健康フォーラムは、平成27年度は中部地区で開催予定。
・平成26年度は聴講者が少なかったもので、開催時期、テーマ、広報の仕方を来年度に向けて、今後、更に検討していくこととなった。
- ②日本海新聞健康コラム「保健の窓」を年間25回掲載続行予定。
- ③日本海新聞健康コラム「健康なんでも相談室鳥取県医師会Q&A」を木曜日（月2回～3回）に掲載続行予定。
- ④鳥取県医師会公開健康講座、生活習慣病対策セミナー継続開催。

県健康政策課より平成27年度に行われる①健康フォーラム、②生活習慣病対策セミナー、③日本海新聞健康コラムにおいて、次のテーマが希望されており、平成27年度立案の際には検討すること

となった。各種がん、肝臓病、糖尿病予防対策、脳血管疾患、高血圧に関連する疾病予防、CKD対策、鳥取県禁煙治療費助成事業、感染症対策。

- ・鳥取県医師会公開健康講座の移動講座を毎年秋に倉吉で1回のみ行っているが、受講者が少ないこともあり、平成27年度も継続して行うか、中部医師会の意向を平成27年度初めまでに伺うこととなった。

(2) 地域保健対策

平成25年度より『各種がん検診確定がん予後調査から検診の精度評価を考える』について、乳がんを行っていたが今回で終了する。

岡田委員より、今後の計画については、新たに胃がんまたは大腸がんのいずれかで行うか、各専門委員会の意見を伺いながら検討したい。また、新たなテーマとして膵臓がんについて取り扱ってほしいという要望もあることから、これについても関係者と協議して、検討を行いたいとのことだった。

岡田委員を中心にテーマを決めていただくこととなった。

(3) 生活習慣病対策事業

地区医師会の健康教育、健康医療相談を継続実施。